

# 競技規則

## 第 1 条 コート

1 の 1 コート (図 1 を参照) は長さ 40 m (小学生の場合は 36 m が標準), 幅 20 m の長方形で, 2 つのゴールエリア (1:4 第 6 条を参照) と 1 つのプレーイングエリアで構成される。長い辺をサイドラインと呼び, 短い辺のうち 2 本のゴールポストの間をゴールライン, ゴールの両外側をアウターゴールラインと呼ぶ。

コートの周囲には, サイドラインに沿って幅 1 m 以上, ゴールラインの後方に幅 2 m 以上の安全地帯を設けなければならない。

一方のチームが有利になるように, コートの特性を変えてはならない。

1 の 2 両アウターゴールラインの中央に, ゴール (図 2a, 2b を参照) を設置する。床またはゴール後方の壁面に, ゴールをしっかりと固定しなければならない。ゴールは内ので高さ 2 m, 幅 3 m である。

2 本のゴールポストを水平なクロスバーで連結する。ゴールポストの後面をゴールラインの後端に一致させる。ゴールポストとクロスバーの断面は, 1 辺が 8 cm の正方形でなければならない。コートから見えるゴールポストとクロスバーの 3 つの面を対照的な 2 色で帯状に塗り, 背景からも目立つようにしなければならない。

ゴールに入ったボールがそのままゴールの中にとどまるように, ゴールにネットを張らなければならない。

1 の 3 コート上のすべてのラインは, そのラインが囲む領域に属する。2 本のゴールポストの間のゴールラインは幅 8 cm (図 2a を参照), それ以外の各ラインはすべて幅 5 cm である。

隣接する領域を区画するラインの代わりに, 床の色を変えることもできる。